

会派名など	質問者数	質問時間
水曜会	1人	65分
誠友会	1人	45分
無所属	2人	各30分



この定例会では、議案や市政全般について、4人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。その概要是、次のとおりです。

(一) 内には、各会派等からの質問申し出時間を記載しています。

一般質問

録画放送の視聴方法

各議員記事のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、代表質問や一般質問の録画が視聴できます。

ふくやま市議会だよりには質疑の一部を掲載しておりますが、各議員は、ほかにも多くの項目にわたって質問し議論を繰り広げました。ぜひご覧ください。

また、福山市のホームページ

→福山市議会 → 議会中継

→ここからも視聴できます。



不登校児童生徒への支援は



木村
水曜会
(65分)
素子



答 ①利用する児童生徒が社会的自立に向けた力を育み、成長できる場であることをめざしている。フリースクールでは児童生徒が時間や過ごし方などを自ら決めて学習や創作、スポーツ等をして過ごす。職員は、児童生徒の実態や保護者の願いを踏まえ、サポート計画等を作成し支援している。

②生徒の希望と状況に応じて、進学や就職に向けた具体的な支援を行っている。進路未決定の場合は卒業後1年間、元担任などが家庭訪問等を定期的に行い、進学や就職に係る資料の提供など進路相談を継続して

いる。状況に応じて「ひきこもり相談窓口ふきのとう」などを紹介し、若者や家族が相談できる機関につながるようにしている。



公的フリースクールの作品展示

問 ①どのような分析をしているか。
また、今後の分析は。
②今年度の事業を含む取り組みの具体は。

答 ①人口移動統計調査や市民意識調査、SNSでのアンケート等の実施とともに外部有識者会議等を通じ要因を分析してきた。今後は、広島県とも連携し、若者の転出要因の実態把握や分析を行うとともに、備後圏域の人口流出を防ぐダム機能を果たせるよう効果的な人口減少対策につなげる。

②福山で学び、働き、子育てできる環境の整備をめざす。福山市立大学に情報工学系学部を新設し、進学の選択肢を増やすとともに、グリーンなものづくり企業プラットフォームによる女性雇用の促進等にも努め

人口減少問題への対策は



荒玉
誠友会
(45分)
賢佑



第2子以降の保育料無償化など福山ネウボラのさらなる強化にも取り組む。また、福山駅周辺のにぎわい再生や歴史、文化、スポーツなど都市の魅力の創出にも注力する。

